

プレスリリース [ 令和4年3月22日 ]

(計 1 枚)

## 加賀市のデジタルツイン構築に向けて、産学官が連携した「加賀市デジタルツインコンソーシアム」を立ち上げます。

デジタルツインとは、IoT や AI、AR などの技術を用いて仮想空間に物理空間の環境を再現し、状況の見える化やシミュレーション、将来を予測することができる新しい技術であり、社会課題の解決など幅広い分野での活用が進められています。

今回立ち上げる「加賀市デジタルツインコンソーシアム」では、デジタルツインの構築や活用に関する技術又は知見を有する大学、企業、団体及び有識者と市が連携し、加賀市のデジタルツインの構築に取り組み、都市のインフラ設計や建設、防災などのシミュレーションに活用して市民にとって最適なまちづくりをすることを目的とするとともに、さらに市外企業も利用できるようなデジタルツインを構築することで、実証実験を行う企業等の集積を目指しています。今後の加賀市のデジタルツインの活用例としまして、加賀温泉駅周辺の最適な開発のための人流のシミュレーション等ができると考えております。

当日は、市長が会議の冒頭で挨拶をする会議室に、取材用のお席をご用意いたしますので、ご多忙の折とは存じますが、ぜひ取材いただきたく、ご案内申し上げます。

### <加賀市デジタルツインコンソーシアム第1回会議>

日 時：令和4年3月23日（水）17：00～18：00

（出席者が揃い次第始めますので、開始時間が多少早まる場合がございます。）

形 式：オンライン開催

会 場：加賀市役所 別館 3階 302・303会議室

（加賀市大聖寺南町ニ41番地）

そ の 他：冒頭で市長が挨拶をします。

### <参加団体>（敬称略・順不同）

北陸先端科学技術大学院大学、北海道大学、産業総合技術研究所（予定）、情報通信研究機構、清水建設株式会社、国際航業株式会社、西日本電信電話株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ北陸、加賀市

本件へのお問合せ先  
加賀市政策戦略部スマートシティ課 担当：松谷 TEL 0761-72-7826